



株式会社福井製作所

本社:大阪府枚方市招提田近1丁目6番地

<http://www.fkis.co.jp>

従業員数:202名

創業:1936年 設立:1948年

主な事業内容:安全弁の製造・販売、アフターセールス



JOB INFORMATION

正社員募集

『おっちゃんとおばちゃん』の求人広告を見て応募ですとお伝えください。



文理不問

第2新卒以上歓迎

【職種】技術職:開発、設計、品質管理
総合職:営業、調達、総務
技能職:機械加工、組立、検査、アフターサービス
システム職:社内SE、システム開発

【給与】(初任給)卒業:243,000円、大卒:235,000円、高専卒:207,000円、高卒:200,000円、(賞与)7.2ヶ月分※2024年度実績

【勤務地】本社工場(大阪)、横浜オフィス

【休日】完全週休2日制(土日)、祝日、夏季及び年末年始休暇、有給休暇(初年度12日)、特別休暇有り※年間休日125日

【手当】通勤手当、家族手当、残業手当、住宅手当、その他手当連絡先:072-857-4521 saki@fkis.co.jp



株式会社 福井製作所
代表取締役社長
ふくい よう
福井 洋さん

海外インターンシップの目的は、世界のエネルギー業界で活躍するBtoB企業の姿を知り、社会インフラを支える成長産業へ関心を高めてもらうことです。また熱意を持って学び、発表に取り組む学生の姿勢や素晴らしい見聞は、私たち社員のモチベーションにもつながります。



京都産業大学国際関係学部
教授(国際ビジネス)
うえだ ゆきひろ
植原 行洋さん

福井製作所さんは、学生を海外に派遣いただいたことに心より御礼を申し上げます。学生たちの意欲も野心も大きく膨らみ、成長を感じます。また世界で存在感を放つ福井製作所さんのビジネスを目の当たりにして、学生から「就活はエネルギー業界を注目している」と聞くようになりました。福井製作所さんの企業風土に直接触れ、学生は大きな影響を受けています。



学生の参加報告会。社員から質問が飛び交い、ともに成長し合う場となつた。

自分たちが働くなかで気づいたエネルギービジネスの流れを、インターンシップ期間に理解したことが素晴らしく、「製造業がもつポテンシャルを深く探求し、気づいてもらい、メーカー冥利につける」などの感想が相次いだ。なお福井製作所では、来年も継続して海外インターンシップを予定しています。

体験し、学んだことを発表、その場でプレゼンに賞賛の声があがる、感激の発表会となつた。福井製作所の社員たちは日々、「自分たちが働くなかで気づいたエネルギービジネスの流れを、インターンシップ期間に理解したことが素晴らしく」「製造業がもつポテンシャルを深く探求し、気づいてもらい、メーカー冥利につける」などの感想が相次いだ。なお福井製作所では、来年も継続して海外インターンシップを予定しています。



REPORT

福井製作所の海外インターンシップ舞台はイタリア!



安全弁の専門メーカーである福井製作所は100カ国以上に顧客をもつグローバルニッチトップ企業だ。安全弁は、発電所や天然ガスの貯蔵施設、化学プラントに不可欠な安全装置。とくに世界中の顧客とつながるため、福井製作所は、毎年、エネルギー分野の国際的な展示会に出展・参加する。今年は9月にミラノで開催された世界最大級の展示会「ガステック」(約800社が出展)に学生3人をインターンシップ生として受け入れ、世界ビジネスを体験する貴重な機会を提供した。

インターンシップは5月に開始した。

京都産業大学の植原ゼミ生24人が福井

製作所の工場を見学、「エネルギー探

求」というテーマで調査・研究し、6

月に4人一組でプレゼンテーション、上

位3人が海外メンバーに選出された。

8月の事前ガイダンスを経て、9月

にイタリア・ミラノへ。現地では初日

に福井製作所社員が同行し、2、3日

目は各自でテーマをもってブースを訪

問、学生たちは海外ビジネスパーソン

と直に話すことで、エネルギーをはじ

め気候変動、AIなどの関連技術にも

関心を広げ、さまざまな気づきや発見

を持ち帰った。

10月に福井製作所で行われた参加報

告会では、社員20名を前に学生たちが

森岡さん

私は、就活では「名の知れた企業が勝ち組」という先入観がありました。ガラリと変わりました。また、「国際的に通用するのは、自分の価値基準をもっている人」と気づきました。福井製作所の社員さんは、このような「人間力」をつけるため、自分のやりたいことを追求していきたいと思います。

橋本さん

私は次世代エネルギーに興味があり、世界の最先端を知りたいとインターンシップを通じて、世界ではエネルギーを最重要視していること、日本企業のポテンシャルの高さを発見。BtoBの技術や人材への評価は大きいと実感しました。言葉や文化を超えて、日本の技術を世界に伝える人になりたいです。

小川さん

文系の自分にエネルギーは関係ないと思っていたが、インターネットを通じて、世界ではエネルギーを最重要視していること、日本企業のポテンシャルの高さを発見。BtoBの技術や人材への評価は大きいと実感しました。言葉や文化を超えて、日本の技術を世界に伝える人になりたいです。



左から森岡さん、橋本さん、小川さん。